

※各時間割の色分けは、以下の授業実施形態を表している。詳細は各科目のシラバスを参照のこと。なお、授業を遠隔で行う科目でも試験のみ対面で行う場合がある。(Zoom, Google Classroom, WebclassのID・パスなどは、学務情報システムにログインした上でシラバスを確認すること)

授業時間 第1時限 9:00~10:30 第2時限 10:40~12:10 第3時限 13:00~14:30 第4時限 14:40~16:10 第5時限 16:15~17:45

対面授業【着色なし】 遠隔授業(ハイブリッド、一部遠隔等を含む)

【2024年4月18日現在】

2024(令和6)年度 情報理工学域授業時間割 昼間コース 2年 後学期 第4学期(案)

Table with 5 main rows (1-5) and 12 columns representing different course categories (I類, II類, III類, etc.). It lists various subjects like 'Academic English', 'Computer Networks', 'Mechanical Design', and 'Information Systems' along with lecturers and room numbers.

注1: 「Academic English for the Second Year II」の担当教員については別紙【昼間コース2年次英語授業時間割(後学期)】を参照のこと。
注2: 担当教員の前の○印は非常勤講師、\*印は学術技師を表す。
注3: 「生涯スポーツ演習D」は集中講義として開講する。
注4: I類「情報理工学工房A・B」、II類「電子工学工房」は担当教員の指示に従うこと。
I類「情報理工学工房A・B」(通年) 山崎(匡)
II類「電子工学工房」(通年) 野村・石川(亮)・安藤(芳)・萱野・小島・高橋(弘)・鷺沢
注5: 「応用数学B」を受講する場合は、エリア情報通信工学プログラム・電子情報学プログラムの「応用数学B」を受講すること。
注6: 所属プログラムに関わらず、学籍番号の偶数・奇数で受講すること。ただし、「基礎情報通信」および「情報通信と符号化」は所属プログラムの科目を受講すること。
注7: II類Mエリアで「計算機アーキテクチャー」の受講を希望する学生はII類Eエリアの「計算機アーキテクチャー」を受講すること。なお、その際には「計算機工学」を受講できない。
注8: 「海外語学研修I」、「海外語学研修II」(集中講義)については、国際教育センターウェブサイト(http://www.fedu.uec.ac.jp/)を参照すること。
注9: 曜日・時限指定なしの科目は、曜日・時限にかかわらず履修することができる。なお、特定の曜日・時限に開講されている科目は、オンデマンド型授業でも、同じ曜日・時限の別科目を重複履修することはできない。